地域の方々の働きやすい職場環境をめざして

社会福祉法人播陽灘

社会福祉法人播陽灘
特別養護老人ホームいやさか苑
施設長　田上優佳

目次

- 理念
- 沿革
- 事業概要
- 取り組み内容①～⑤
- 働きやすい職場環境を目指して

事業理念

■私たちは『誠意』『清潔』『安全』の心を
持って行動し、地域の方々の尊厳を支え
『ゆとりと笑顔のある暮らし』を
実現するため貢献します。

社会福祉法人播陽灘の沿革

年　月	事　業　内　容
平成21年　7月	社会福祉法人設立
平成22年12月	特養いやさか苑開設（定員29名）
平成23年　1月	短期入所生活介護　（定員10名）
平成28年　7月	グループホーム　いやさか開設（定員18名）
平成28年12月	小規模多機能ホームいやさか開設（定員29名）
令和3年4月開設	姫路市大的地域包括支援センター

社会福祉法人播陽灘が展開する地域の拠点

特別養護老人ホームいやさか苑

グループホーム・小規模多機能
ホームいやさか

大的市民センター内
大的地域包括支援センター

■施設概要について

設立：	2010.7.23
法人名：	社会福祉法人播陽灘
種別：	特別養護老人ホーム
理事長：	田上龍太郎
施設長：	田上優佳
所在地：	姫路市白浜町宇佐崎北1−29
職員数：	39名
入居者数：	29名＋10名（ショート）

働きやすさのポイント５

①ムーブエイドケア

②ライフワークバランス

③サーバントリーダーシップ

④年２回の面談と提案

⑤業務の可視化

①ムーブエイドケア（ノーリフティングケア）
（利用者主体に福祉用具で移動移乗を支援するケア）

認定証

社会福祉法人 [illegible]
特別養護老人ホーム
いやさか苑 様

貴施設を令和元年度ひょうご
ノーリフティングケアモデル施設に
認定します

認定期間
令和2年4月1日から令和5年3月31日

令和2年4月1日

社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団
総合リハビリテーションセンター
所長 陳 隆明

①ムーブエイドケア
（利用者主体に福祉用具で移動移乗を支援するケア）

歩行支援１
- L字柵
- 杖

歩行支援２
- L字柵
- 歩行器

立上り　支援１
- L字柵
- スタンディングリフト

立上り　支援２
- スライディングボード
- 車いす

座位支援１
- 床走行式　リフト
- 車いす

座位支援２
- 床走行式　リフト
- ティルト・リクライニング車椅子

臥床支援
- スライディングシート
- ストレッチャー

②ライフワークバランス

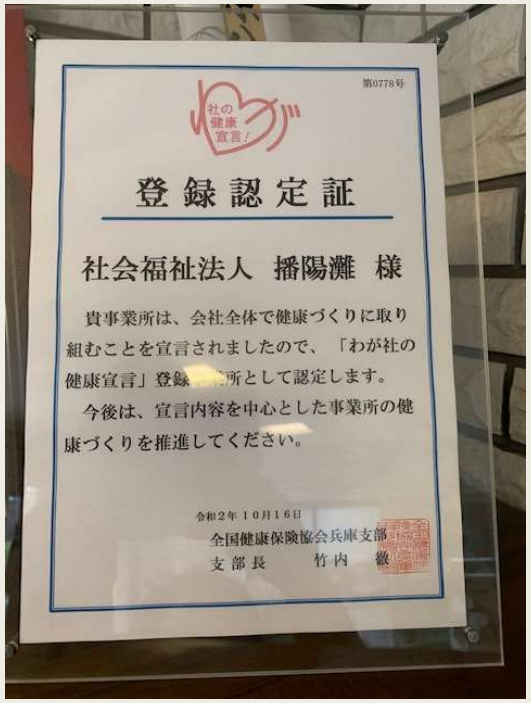
休日１２４日

有休消化率
８５％以上

職員は幅広い
年齢層

②ライフワークバランス

- ２０歳～７０歳代が働く
- 働きやすい時間や日数
- 希望休２日
- 柔軟な　　休憩時間
- 育児休暇



②ライフワークバランス

開設から12年勤務のAさん

- 介護福祉士
- 71歳
- ユニットリーダー
- 常勤職員

2022年4月から入職のBさん

- 初任者研修受講
- 65歳
- 異業種からの転職
- 常勤職員

②ライフワークバランス

子育て期間の看護師の勤務

- 早出・遅出なし
- 休憩時間45分
- 終了時間17：15（迎え可）

特定疾病を持つCさん

- 開設から12年勤務
- 34歳
- 夜勤数の変更（月３日）

③サーバントリーダーシップ

③サーバントリーダーシップ

	管理型リーダー	支援型リーダー
モチベーション	高い地位につきたいという欲求	他者の役に立ちたいとう欲求
重視するポイント	自分が競争を勝ち抜き評価を得ること	全員が利益を得ること （ＷＩＮ　ＷＩＮ　ＷＩＮ）
影響力の根拠	自分の権力を駆使	信頼関係とそれぞれの自律性と主体性
コミュニケーションの取り方	指示・命令が中心	話しを傾聴し対話することが中心
業務遂行のあり方	自分自身の能力を磨き得られた自信をベースに部下に指示を出す	他者の意見から価値を見出し、調和させた価値観からより良い仕事を行う
情報	力を保持するためにコントロールする	情報はオープンにする
成長についての考え方	自分の地位を上げ、成長していく	個人と組織の成長の調和を図る
責任のついての考え方	責任は失敗したその人を罰するため	責任を明確にすることで失敗から学ぶ

引用：サーバントリーダーの考えを基に田上が介護事業を鑑み改変

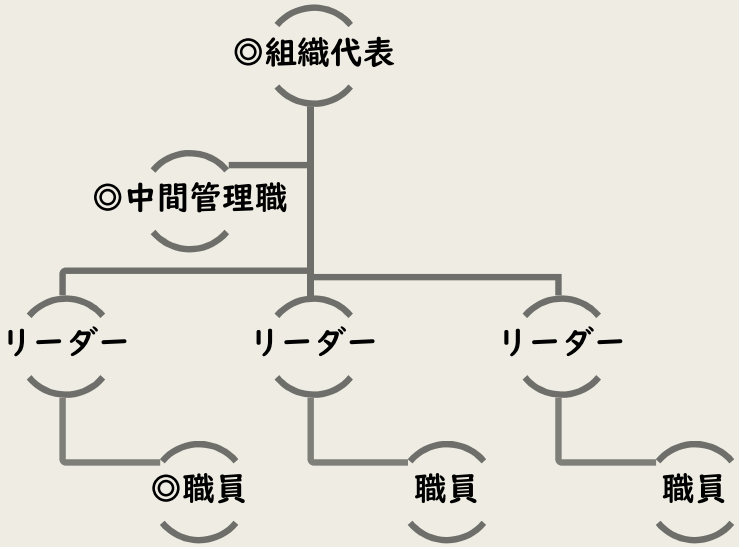
④相談しやすい環境
（年2回の面談：相談＆法人への提案）

自己評価シート

できていること

これからしようとしていること

法人への提案



④相談しやすい環境
（ヒヤリハット＆事故報告書）

発見者からの報告 → **発見者と当事者との検討** → **要因を個人とせず法人の仕組みで補う**

ヒヤリハット・事故の改善対策 → 年2回の職員の自己評価と法人への提案アンケート → 年2回の職員面談 困りごとの改善

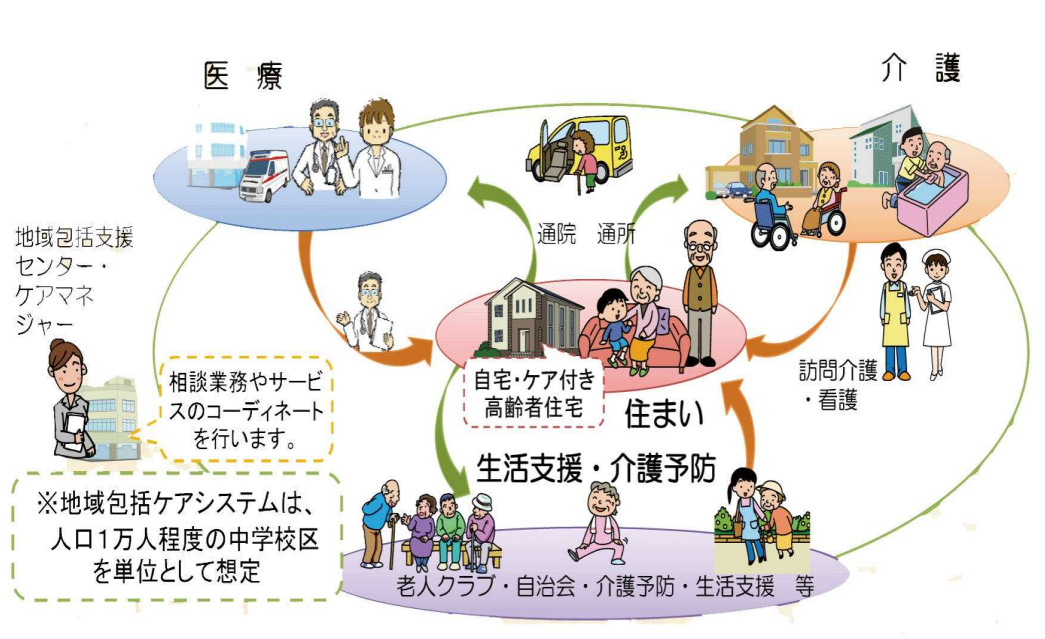
⑤業務分担表
（利用者の生活リズムから業務の可視化）

	利用者の生活のリズム A	B	C	D	E	F	G	H	I	早出	遅出	夜勤	パート
AM　00：00													
00：30		○										B排泄	
01：00				○								D排泄	
～													
07：00	○											A起床	
07：30								○		H起床			
～													
12：00			○			△				C昼食			F入浴
12：30		○					○	△		B昼食			H入浴
13：00	○			△						A昼食			D入浴

気づく能力が高い人ばかりが忙しくなる環境を改善する。利用者の時間軸を理解する。

働きやすい職場作りとは・・・

地域に活用される社会福祉の拠点



地域住民が高齢になっても暮らし続けることができるまちづくり♪

地域の方々の働きやすい職場環境をめざして

社会福祉法人播陽灘

ご清聴ありがとうございました